

子育て学習講座【西条市】

～学校や地域とともに築く家庭教育～

◆活動の目的・理念

- 各年齢層の児童・生徒を持つ保護者のために、参観日や保護者会等の機会を利用し、子育てに関する講座を実施することにより、家庭教育の向上を図ることを目的とする。

活動拠点		講座・学習 会開催数	59 回	相談対応 件数	件	訪問活動	件
------	--	---------------	------	------------	---	------	---

取組の概要

<主な取組内容>

- 小学校での就学時健診等を活用した子育て学習講座
 - ・就学前の子どもを持つ親を対象とした講座
 - ・各小学校単位で実施
- 小学校での参観日等を活用した子育て学習講座
 - ・小学生の子どもを持つ親を対象とした講座
 - ・各小学校単位で実施
- 中学校での参観日等を活用した子育て学習講座
 - ・中学生の子どもを持つ親を対象とした講座
 - ・各中学校単位で実施

就学時子育て学習講座の様子
食育「元気は、小さな繰り返しから」



保護者の感想

- ・参加型の集まりだったので楽しかった。他の保護者と思いや悩みを共有する時間になって良かった。ワークショップでは、子どもの心配事などを共有できて良かった。(就学時:「もうすぐ小学生」)
- ・「怒りの感情」は訓練によってコントロールできることが分かった。カッとなってから、6秒ほど経てば、怒りの頂点から冷静な判断ができはじめるようなので、カッとなった瞬間に反射的にきつい言葉や態度をすぐにとらないようにしたい。理不尽に身内の命を奪われるなど「人生最大の怒り」を考えたとき、日常で起こる怒りならたいした怒りではないと思える。そういう心の働きをこれから意識してみたい。(思春期:「よりよい親子関係を築くために～アンガーマネジメントで怒りの感情と上手に付き合う～」)

<特色ある取組>

- 就学時健康診断時に、ワークショップ形式で行った。ワークショップ形式で行うことで、講演として聞くだけでなく、保護者が小学校入学前の不安感等について、自分の思いを言葉にしたり、考えを交流したりすることができた。(就学時:「もうすぐ小学生」)
- 日曜日の3校時目を中学1年生と全学年の保護者を対象に、親子がともに学ぶ「子育て学習講座」を実施し、学校や家庭で親子関係を良くしていく方法について考えを深めた。生徒と保護者を対象としたことで、家庭での親子の上手な人間関係づくりについて考える契機となった。怒りのコントロールについて学ぶことで、親子が会話をするときの互いへの気遣いについて学ぶことができた。(思春期:「よりよい親子関係を築くために～アンガーマネジメントで怒りの感情と上手に付き合う～」)



就学時子育て学習講座の様子
ワークショップ形式で、交流を図る

事業を実施して

【成果】

- グループ討議で、保護者同士の交流が図られた。
- わが子の良さを見つけるよききっかけになった。
- 人を許すこと、今生きていることの素晴らしさ、相手に寄り添うことなどについて理解が深まった。

【課題】

- 質疑が少なかったため、講演開始までに質問を受け付けておくなど、工夫したい。
- 講演は良かったが、保護者の不安や悩みの解決になったかどうか。思いを出し合うことができる場の設定も必要かと思った。